

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を
Engage Rotary Change Lives



個々の価値観を尊重し
自らロータリーを楽しもう

国際ロータリー会長 ロンD. バートン

2013~2014

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2317 第16回例会 2013. 10. 24 雨

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：大網庄一郎 SAA

ソング：手に手つないで

会長挨拶

須藤 隆 会長



皆さんこんにちは。大島の台風26号の被害の復旧がままならないなか、台風27号、28号が続けて関東地方に接近し、秋の行楽どころか台風の進路にやきもきする状況が続いております。

さて先週小泉元首相が木更津で講演した原発ゼロはその後メディアや国会でも取り上げられました。メディアの中でも小泉元首相の主張を意識した10月22日付の読売新聞と朝日新聞の社説の一部を掻い摘んで紹介します。読売新聞の社説では15ヶ月続いている国際収支赤字の主因は原発の停止によるものとし、代替えする火力発電の燃料代がこの3年間で9兆円にもものぼり、そのため家庭の電気料金は震災前に比べて30%も上昇したとしていま

す。さらに企業向け電気料金は家庭向けより大きく、企業コストの上昇を敬遠し、生産設備を海外に移設する国内空洞化を加速化しかねないとして、安全性を確認できた原発は再稼働し、火力発電への過度な依存を改めるべきとしております。一方、朝日新聞は社説でトイレなき原発の限界と題して、小泉元首相の原発ゼロの主張をもっともとだと主張しています。特に政府内で進められている議論は原発回帰が鮮明で、原発の後始末に関する政策は具体化していないと指摘し、脱原発とセットで廃棄物処理の具体策を検討すべきとしています。国会でも安倍首相が野党から原発ゼロに関する見解を質されておりました。政府は、当面、経済の発展を考慮すると、原発ゼロよりも稼働させることによる経済的な効果に重きを置いているようです。原発是非に関する論議は、経済とのかかわり、世界の原発の動向、廃棄物処理の問題、安全にかかわる技術の進展、代替えエネルギー展望等を踏まえて今後も日本の大きな政治的な課題として論議されていくことになりそうです。ロータリーは政治に口出ししないのが不文律だそうですが、この問題は私達の生活との関わりを考えると無関心ではいけないと思います。

会長報告

来週の例会には11月14日のガバナー訪問に先立って事前打ち合わせのためガバナー補佐が訪問されます。その際、クラブ活動計画進捗状況発

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



表するクラブ協議会を開催いたします。例年ですとこのクラブ協議会はガバナー訪問の際に行われていましたが、今回はガバナー訪問の際には活動計画の発表を行わないことになりました。従ってガバナー補佐訪問の際に各委員長から今までの経緯並びに今後の具体的な計画を発表していただきますのでよろしくお願いします。

幹事報告

山田昌雄 幹事



皆さんこんにちは。
幹事報告をします。

1. 地区職業奉仕委員長より

藤川享胤氏を迎えての「講演会＋フォーラム」開催について

- ① 日時：2014年1月27日(月)
14時～17時(13時30分受付開始)
- ② 場所：スカイウィンドウズ東天紅(JR千葉駅近くセンシティブル)
- ③ 参加者：クラブ職業奉仕委員長を含む2～3名

2. 関口徳雄ガバナーより

地区ホームページ卓話者紹介ページへの投稿について

各クラブで外部卓話者又は会員の卓話で他クラブに紹介出来る方がいたら、地区ホームページの卓話者紹介ページに投稿をお願いしたいとのことです。

3. 地区大会での「クラブ表彰」について

本クラブは、2012-13年度「小規模クラブ(会員数20名以内)会員数増加賞」受賞で地区大会において表彰されます。

委員会報告 奉仕プロジェクト委員会

榎本守男 職業奉仕担当委員



10月12日アカデミアホールにおいて第3分区B、第4分区、第5分区の職業奉仕セミナーが開催されました。委員の私と、高橋会員の2名で出席しました。参加者は約40名でした。テーマとしては「職業奉仕の精神を学び合い、ロータリアンの心を輝かせよう」でした。挨拶に続いて、全員で4つのテストの唱和。第1部は、地区委員よりパワーポイントによる説明、解説が約30分ありました。

第2部テーブルディスカッションは、A～Eまでの5グループでの意見交流でした。

テーマは、「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という職業奉仕も理念と実践についてどう思うかでした。各テーブル活発な意見交換ができたように思います。ロータリー活動の原点であり永遠のテーマでもあります。このセミナーでは、天空の星と表現されていました。「超私の奉仕」「職業奉仕活動の受益者はロータリアン」「報いられる対価はなに」。時を超えてこれらの命題を真剣に討議するロータリアンの姿勢の心打たれました。これぞロータリーです。非常にいいセミナーでした。

卓話

原田雅式 会員



1. Facebook(フェイスブック)について

10月18日(金)からフェイスブックを始めました。当クラブでは既に6人の方が開設しております(高橋、志波、榎本、須藤、石渡、渡辺の各会員)。フェイスブックをやっていない、会員の方は分からないと思いますが、少しお話したいと思います。

まず、台湾嘉義南RCの陳宗璋さんと友達になりました。石渡さんが毎週嘉義の週報を送ってくださいますが、その中から林其全さんが映っている写真を掲載しました。すると、台湾の方から30人位すぐに「いいね!!」と あれ～何なんだこれとはと、びっくり。始めて1週間たちますが何とかこなせるようになりました。

結論、

- ① あまり友達を多く作ってはいけない。
- ② 自分が忙しくなってしまうから
- ③ やりすぎもよくない(ルール、マナー)
- ④ 友達作りは自分のペースで。

*Bing 翻訳(マイクロソフトページ)を利用し、繁体中国語に訳して送っております

(台湾関係の方)

2. 甲州市およっちょい祭り

10月13日(日)観光協会大佐和支部のお手伝いで、およっちょい祭りに18人で参加しました。(富津市、商工会、観光協会)たまたま渡辺会員と現地でお会いしました。渡辺さんは市議団の仲間と来たようです、塩山RCのメンバーが店(ポップコーンの無料配布)をしている所へ挨拶にいきました。田辺さん、会長、数人で参加しておりました。渡辺会員とは待遇が雲泥の差でびっくり、渡辺会員は招待者のテントでおいしいワイン飲み放題、私はハッピーを着て味噌汁の無料配布。500人の方に。



3. 米山記念奨学会

11月21日に本部委員により、留学生の卓話があります。

① 米山年表

1946年 米山梅吉氏死去

1957年 財団法人「米山記念委員会」発足

1960年 財団法人「米山記念奨学会」発足

② 寄付金 普通 約4億円

特別 9億円

利息 1億円

合計 14億円

③ 年間700名の方に奨学金を出しております。

延べ人数 17,500人

④ 2011年～2012年

個人平均、年間寄付

トップ 2590地区 29,000円

ラスト 2500地区 8,000円

当地区2790地区 13,714円

4. よねやま親善大使 DVD 鑑賞(12分)

米山記念奨事業をPRする二人の活動紹介



ニコニコBOX

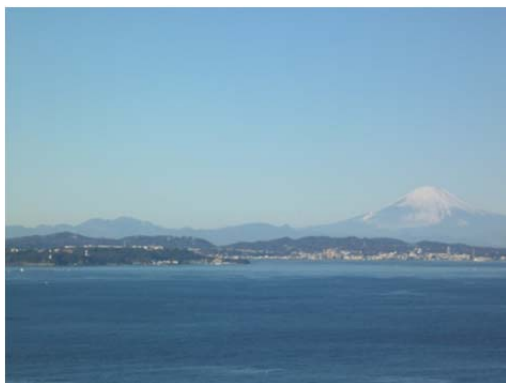
高橋裕之 親睦担当委員

原田雅式 卓話をさせていただいて。
石渡 鋼 お伊勢参りに行って来ました。
榎本守男 「ベサメ・ムーチョ」が上達しました。
小野恒靖 19日(土)私の誕生日に浦安で県民卓球大会があり成績は女子3勝11敗、男子は1勝13敗、その1勝は私でした。
高橋裕之 原田会員、Facebookの世界によろこそ。
合計5,000円

出席報告

白石幸久 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21/20	15	5		75%
前回	21/19	17	3		89.47%



遙かに富士山を望む

〈あとがき〉

先週の新聞に「次期駐日米国大使にケネディ氏」の記事が載っていました。故ケネディ元米大統領の娘キャロライン・ケネディ氏(55歳)が、米国の次期駐日大使として議会で承認され、来月赴任することになりました。知名度の高い「大物」だが、大使としての手腕は未知数とか、オバマ大統領当選の「論功行賞」とか、様々言われています。伝説的な一族ケネディ家を継ぎながら、初の女性駐日米国大使について述べて見たいと思います。

(一)ケネディ家 米国は移民の国と言われている通り、ケネディ家の祖先も19世紀半ばにアイルランドからボストンに渡って来ました。2代目の曾祖父は、州上院議員になり、いわゆる「ケネディ王朝」の

礎石を築きました。3代目の祖父は大学卒業後、25歳で信託銀行の経営者となり、株式の投資、ハリウッド映画の制作や禁酒法解禁で巨富を蓄えました。アイルランド系でカソリック教徒のケネディ家は、アメリカ社会ではアウトサイダーでした。ケネディ家の猛烈な仕事ぶり、入手した巨万の富・厳しい子育てなどは全てアメリカの支配階級といわれたワズプ(WASP、白人でアングロサクソン系のプロテスタント教徒)への対抗心の現れと言われました。

(二)父ケネディ元米大統領 キャロライン・ケネディ氏の父親は、第35代大統領ジョン・F・ケネディ氏です。彼は、大学の卒業論文で当時の第二次大戦前夜のヨーロッパ情勢を卒業論文に書き、『なぜヨーロッパは眠ったか』と題して出版され、ベストセラーとなりました。第二次大戦中、ソロモン諸島海域で海軍魚雷艇 PT109 の艇長として武勲を立て(P.T.109で映画化)、1956年には、『勇気ある人々』(議会政治家に纏わる伝記)で伝記部門のピューリッツァ賞も受けています。1960年の大統領選挙では「ニューフロンティア」のスローガンを掲げ、第35代大統領に当選しました。彼は選挙で選ばれた史上最年少の大統領(43歳7ヶ月)であり、アイルランド系カソリック教徒の初の大統領でした。

(三)キャロライン・ケネディ氏 父ケネディ元米大統領が暗殺された1963年当時、彼女はまだ5歳でした。父の葬儀に参列する姿が全世界に放映され、人々の涙を誘ったのは鮮明に記憶に残されています。彼女は大学卒業後弁護士資格をとり、弁護士として、また、作家としても活躍しているようで、現在はケネディ記念図書館の館長やハーバード大ケネディスクールの顧問の肩書きを持っています。

(四)セレブ大使の知名度に期待 キャロライン・ケネディ氏にはケネディ家の一員としての名声と人脈への期待に加え、初の女性大使への注目が高まっています。一方、ケネディ氏には外交経験はない。外交経験のないところは祖父(1939年駐英大使)に似ています。軍事的台頭を強める中国、核開発を進める北朝鮮や沖縄の基地問題等課題山積みの中、どこまで対応出来るかは未知数である。

*上記の原稿は、原田会員から卓話の時間の余りを頼まれ、用意していたものです。 若鍋武良